

令和6年度 事業報告書

令和6年9月1日 から 令和7年8月31日
認定特定非営利活動法人カタリバ

1. 事業の成果

生成AIの進展、急速な少子化をはじめとし、国内外の諸情勢が急激に動く中、日本の子どもたちを取り巻く環境は目まぐるしく変化しています。2024年度、私たちカタリバは子ども支援・教育支援の現場を様々に運営し、また新たな課題に対応する事業も立ち上げました。そこで得た学び・経験・洞察を共に課題解決に取り組むパートナー（学校・行政・NPO）と共有し、課題解決に向けたコミュニティとしての連帯を深め、「どんな環境に生まれ育っても未来をつくりだす力を育める社会」の実現にまた一歩近づけることを目指し、事業を推進いたしました。

カタリバでは、「教育環境開発」「学校支援・実践開発」「ユースセンター」「インキュベーション」「子ども家庭支援」「スペシャルニーズ」の6つのドメインで事業を展開し、日本全国の子どもたち一人ひとりが、生まれ育った環境や抱える背景に関わらず、自らの可能性を信じ、未来を切り拓く力を育める社会の実現を目指しております。

ドメイン	事業名	実施場所
教育環境開発	全国高校生マイプロジェクト	日本全国の学校・団体等
	オンライン探究	オンライン
学校支援・実践開発	双葉みらいラボ	福島県広野町他
	ルールメイキング	日本全国の実証校
	大槌町教育魅力化	岩手県大槌町
ユースセンター	b-lab	東京都文京区
	アダチベース	東京都足立区
インキュベーション	ユースセンター起業塾	日本全国の支援先団体
オンライン ・ 子ども家庭支援	キッカケプログラム	オンライン
	room-K	オンライン
	相談チャット	オンライン
	足立区不登校支援	東京都足立区
スペシャルニーズ	Roots	日本全国の実証校
	カタリバ奨学金	日本全国
	雲南市不登校支援	島根県雲南市
	Sonaeru	石川県各地・日本全国
	不登校政策ラボ	日本全国の協定締結市区町村

【現場での取り組み】

現場間／現場内外の連携強化により、モデルの開発や他現場の強みを生かした取り組みを推進いたしました

- 今期開始した奨学金プロジェクトでは、経済的困難を抱える家庭の高校生に対して給付だけでなく伴走支援により、学習に向かう姿勢に変化が見られております。また災害支援の現場で活動を行うsonaeruの取り組みでは、能登の子ども達が様々な出会い・体験・学びを通じて将来の選択肢を広げる機会を地域と共に創出することを目指す新事業（コミュニティハウス建設など）がスタートしました。
- 岩手県大槌高校という地方の教育資源が不足している小規模校では、学校や地域と協働し、学校現場の多くで課題を抱える探究学習や学校づくりなどの取り組みが進んでおります。
- 東京都足立区の経済的な事情など様々な困難を抱える中高生に対し、安心して過ごせる「居場所」を運営しているアダチベースでは「居場所を自分でつくる活動」の考え方を取り入れた結果、子どもたちの主体性が高まり、自ら施設のルールを考える活動が行われております。

【パートナーシップ・多様な担い手と手を組む取り組み】

複数の事業において、現場で得た知見を横展開する動きが進みました

- 地方の教育資源が不足している小規模校で探究活動の課題を学校間連携により解決を目指すオンライン探究では、国の委託事業である「都道府県の枠組みを超えた探究プラットフォーム構築」で実証を進めつつ、その知見を応用した奥能登での高校魅力化の取組がスタートしております。
- ヤングケアラー／不登校など、困難を抱える子ども・家庭へのオンライン支援（キックケ・room-K）においては、事業間・専門家・自治体の支援機関等との連携により、支援方法を広く検討できるようになっております。
- 島根県雲南市でカタリバが運営してきた不登校の子どもを支援する教育支援センターは今年で設立10年を迎えております。これまでの知見を活かし自治体の不登校政策に伴走し、実践事例を生み出し横展開を目指す新事業である【不登校政策ラボ】がスタートしております。
- 身の回りの課題や関心をテーマに、高校生が自分でプロジェクトを立ち上げ、実行する「マイプロジェクト（探究）学校支援」のパートナー校は約730校、「ルールメイキング」のパートナー校は約500校に増加いたしました。また、全国マイプロジェクト事務局の地域パートナー数は16に増加し、マイプロの実践者数は10万人を突破いたしました。

仲間の現場作りでカタリバの現場や他の仲間が主体となって関わり始めました

- 助成先団体として35団体に支援を実施しました。ユースセンター起業塾事業の卒業団体（第1期14団体）の中から、白書（4団体）や研修（2団体）をつくる動き、および活動地域で協議会を立ち上げる動き（3団体）が生まれております。

2. 事業の実施に関する事項

特定非営利活動にかかる事業

（1）人づくりを通じた社会活性化に関する事業

事業内容		実施日時 (実施回数)	実施場所 (実施校数)	従事者の人数		受益対象者の 範囲及び人数	事業費の合計
				職員	キャスト/ ボランティア		
本部施設運営	当期	通期	東京事務所	2	-	入居団体 地域活動団体	0
	前期			2	-		1,036

（2）キャリア学習イベント等活動の企画・実施事業

事業内容		実施日時 (実施回数)	実施場所 (実施校数)	従事者の人数		受益対象者の 範囲及び人数	事業費の合計
				職員	キャスト/ ボランティア		
合計	当期	通期	—	116	613	153,458	805,491
	前期			73	540	148,397	723,985
	前期比			159%	114%	103%	111%
文京区青少年プラザb-lab事業	当期	通期	文京区	25	133	4,317	90,461
	前期			28	58	4,157	88,391
アダチベース事業	当期	通期	足立区2拠点	56	136	246	192,647
	前期			17	208	221	211,423
Roots ・外国ルーツの子どもたちへの支援事業	当期	通期	日本全国の実証校	4	14	271	49,480
	前期			3	0	315	32,905
全国高校生マイプロジェクト事業 ・イベント企画運営 ・探求授業に関するプログラム提供	当期	通期	日本全国の学校 ・団体等	10	322	107,057	153,744
	前期			9	261	98,935	136,693
大槌町高校魅力化プロジェクト	当期	通期	岩手県 大槌町	6	8	216	38,286
	前期			5	0	230	35,517
ルールメイキング ・対話を通じた校則改革プロジェクト	当期	通期	日本全国の実証校	6	0	37,755	59,985
	前期			5	13	37,082	52,180
インキュベーション事業 ・ユースセンター起業塾の運営と支援先団体への助成	当期	通期	日本全国の支援先団体	9	0	3,596	220,888
	前期			6	0	3,854	199,781

(3) 災害等により学習環境に恵まれない人たちのための、通信教育、学習相談その他の教育事業

事業内容		実施日時 (実施回数)	実施場所 (実施校数)	従事者の人数		受益対象者の 範囲及び人数	事業費の合計
				職員	キャスト/ ボランティア		
合計	当期	通期	—	71	302	6,388	840,160
	前期			64	83	9,015	852,400
	前期比			111%	364%	71%	99%
東北復興事業【コロボ・スクール】 ・大槌臨学舎の運営等 ・双葉みらいラボの運営等	当期	通期	岩手県大槌町 福島県広野町他	13	14	1,020	84,903
	前期			14	36	961	72,601
緊急時災害支援そなえる事業 ・災害時子ども支援アライアンス	当期	通期	石川県各地	3	72	1,479	119,839
	前期			4	18	3,016	207,983
room-K ・不登校の子どもへのオンラインを通じた伴走支援	当期	通期	オンライン	13	7	188	199,343
	前期			9	0	195	458,123
キッカケプログラム ・困難を抱えた子どもへの端末貸与やプログラム提供 ・経済的に困難を抱えた子どもたちと家庭への伴走 ・家庭で介護を担う子どもたちへの支援と伴走"	当期	通期	オンライン	14	36	338	197,271
	前期			13	0	422	※
相談チャット ・子ども、保護者向けのオンライン相談窓口	当期	通期	オンライン	2	0	1,579	52,038
	前期			1	0	1,326	※
足立区不登校支援 ・足立区内の不登校の子どもへの支援	当期	通期	東京都足立区	9	0	193	56,130
	前期			9	0	192	※
オンライン探究 ・ICT活用を通じて小規模学校同士が連携し教育資源の共有を支援	当期	通期	オンライン	6	142	1,486	61,531
	前期			3	0	2,822	53,497
島根県連携 教育事業 ・不登校支援施設おんせんキャンパスの運営	当期	通期	県内各所	9	31	81	55,068
	前期			10	29	81	54,576
奨学金プロジェクト ・経済的困難を抱える家庭や外国にルーツを持つ家庭の高 校生に伴走支援	当期	通期	日本全国	1	0	24	13,427
	前期			0	0	—	—
ハタチ基金事務局運営	当期	通期	東京都中野区	1	0	—	610
	前期			1	0	—	5,620

※キッカケプログラム、相談チャット、room-Kの事業費は昨年度まで同一管理していたため、昨年度の事業費（総額458,123千円）について一部未記載となります。

(4) 普及啓発事業
団体の活動および取り組むべき社会課題についての普及・啓発

事業内容		実施日時 (実施回数)	実施場所 (実施校数)	従事者の人数		受益対象者の 範囲及び人数	事業費の合計
				職員	キャスト/ ボランティア		
・啓発・講演・取材 キャスト育成事業・外部向け研修会（カタリバ大学） ・ボランティア説明会、研修 ・その他イベント	当期	通期	500	17	—	一般の方 多数	161,151
	前期		358	14	—		162,117

※キャスト＝ボランティアスタッフの呼称。

※事業費合計の単位は全て、千円です。